

《 発表資料 》

2003年3月14日
日本経済新聞社

日経平均株価等の構成銘柄の取扱いについて

日経平均株価の構成銘柄である「日商岩井 (8063)」が、「ニチメン (8004)」との共同持ち株親会社設立により、3月26日に上場廃止となります。本件に関する取扱いは、日経平均株価の構成銘柄選定基準に照らして、以下のとおりとします。

1. 「日商岩井」に代えて、「ニチメン」との共同持ち株親会社である「ニチメン・日商岩井ホールディングス(2768)」を採用する。
2. 「日商岩井」を3月26日に除外し、「ニチメン・日商岩井ホールディングス」を新規上場日の翌日である4月2日に補充する。「ニチメン・日商岩井ホールディングス」の、みなし額面は500円とする。
3. 「日商岩井」の上場廃止日である3月26日から、「ニチメン・日商岩井ホールディングス」の売買開始日である4月1日までの5営業日は、224銘柄で日経平均株価を算出する。この場合、採用銘柄数が変化する都度、除数を修正し、指数としての継続性を維持する。

なお、「日商岩井」と「ニチメン」は共に日経株価指数300(日経300)の採用銘柄であるため、日経300は両銘柄を3月26日に除外し、同日から「宝ホールディングス(2531)」を補充採用の上、日経平均株価と同様に4月2日に「ニチメン・日商岩井ホールディングス」を補充します。この間は29銘柄による算出となります。

以上